

松戸愛光園広報誌

梨花だより

社会福祉法人
聖隷福祉事業団
松戸愛光園

第28号

平成27年6月 発行

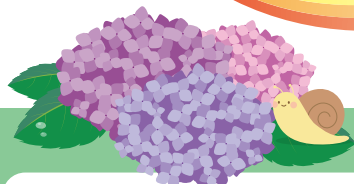
〒270-2222

千葉県松戸市高塚新田128-8

TEL 047-330-8125

FAX 047-330-8126

<http://www.seirei.or.jp/elderlyhome/matsudo/index.html>



松戸愛光園のボランティアさんをご紹介します！

★ 第1回目は
ショートステイにアコーディオン演奏に来て下さっている
竹田^{ともじ}外茂二さんです。

自前のアコーディオンの素敵な演奏
でご利用者さんを和ませてくれます。

ボランティアについて
質問をさせていただきました



Q アコーディオンを始めたきっかけは？

A 自分の認知症予防のため、
8年前から行っています。

Q 他にもボランティアをしていますか？

A 自宅近くの施設や病院でも行っています。

Q 演奏する曲はどう決めていますか？

A 季節の曲を選んでいきます。
明治から昭和の曲集全8巻は
すべてマスターしました！
平成の曲は少しだけ・・・へへ。

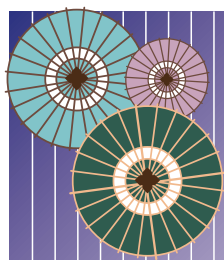
Q 愛光園の好きなところはどこですか？

A 笑顔が多い所です。

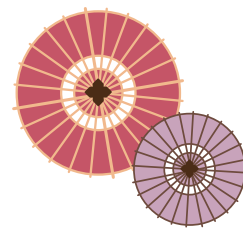
「はつらつクラブ」の皆さん

★ 続いて、毎年、慰問ボランティアに
来て下さっている「はつらつクラブ」
の皆さんです。
今年も平成27年3月9日に慰問に
来て下さり、素敵な歌や踊りを
披露して下さいました。





『梅雨といえば…』



童謡の「雨、雨、降れ降れ母さんが蛇の目でお迎え嬉しいな…」の歌詞は誰もが子供の頃、耳にしていると思います。

和傘は竹と紙で作った日本固有の雨具です。紙は和紙で植物油を染み込ませ、この油が水を弾く事で雨具の役割を果たしました。蛇の目傘、番傘、舞い傘、踊り傘、野点傘といった種類があります。他、日傘もありますが防水の必要がなく油は塗りません。



さて、歌詞に出てくる「蛇の目傘」。蛇の目傘の白い部分が蛇の目を表しています。開くと太い輪の蛇の目模様が現れ、この名が付けました。蛇の目は空から降ってくる悪魔から身を守るといい伝えられています。

■ 和傘のルーツを探ってみましょう

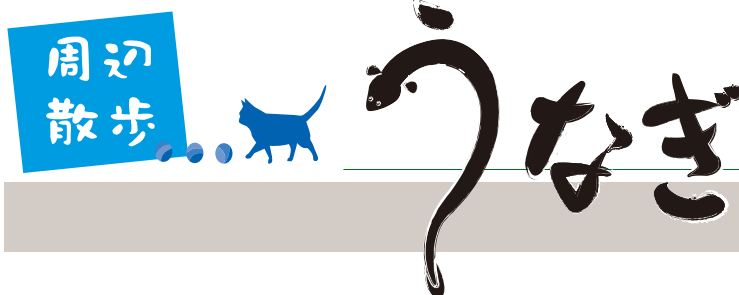
平安時代の絵巻物に登場する和傘は現在のような形ではなく、天蓋や覆い状のような物でした。用途も雨具ではなく貴人に差しかけて日除けや魔除け、権威の象徴として使用されていました。



鎌倉時代の絵巻物には貴族が大きな傘をさしている図がみられます。この時代では、まだ傘は開いたままで閉じる事が出来ませんでした。和傘が閉じられるようになったのは安土桃山時代だそうです。

和傘が一般に広まったのは江戸時代になってからで、元禄年間には医者や僧侶が蛇の目傘を持ち歩くようになりました。歌舞伎や踊りの小道具としても使われるようになり、江戸時代の失業した武士が、傘を作る内職をしていたそうです。和傘は長い歴史の中で様々に改良が繰り返され伝統文化や伝統芸能と結びつき日本的意識をもった工芸品といえるような姿に進化していきました。





実はウナギの旬は冬だって、皆さんご存知ですか？

夏になるとスーパーに多くのウナギが並びますが、冬のウナギは寒さを乗り越えるために脂を蓄えるため、身がやわらかくとてもおいしいのだそう。

昔、夏に売れず困っていたウナギ屋さんに幕末の学者・平賀源内が「土用の丑の日」という宣伝文句を進めたところ大ヒット!! 「夏にウナギを食べると夏バテしないですよ」と知識を広めて、夏のウナギの販売促進になったのです。

ではこの土用の丑っていったい……

土用というのは季節の変わり目のことを言い、夏に限りません。立夏・立秋・立冬・立春の前18日間のこと。丑は干支の丑です。つまり土用の丑の日は、“季節の変わり目の18日間の丑に当たる日”です。

とにかくにも、ウナギにはビタミンAが他の魚介より群を抜いて豊富です。夏バテのみならず夏風邪予防にもなりますし、粘膜を健康に保ってくれたり、がん細胞の分裂を抑制する効果もあります。夏や冬はもちろんですが、1年を通して、季節の変わり目などの体調をくずしがちな時に頂くと効果抜群かもしれません。

今回は、松戸市稔台にある「うなぎまつど」をご紹介します。

みのり台の駅から10分ほど歩くとお店に到着。ご店主の松戸利宏さんが笑顔で出迎えてくださいました。店内にはテーブル席とお座敷があり落ち着いた雰囲気。営業時間は昼と夕に分かれており、ご夫婦でお店を切り盛りされています。

高校時代に始めたうなぎ屋のアルバイトをきっかけに先輩のお店で働き、15年ほど前に独立してこのうなぎまつどを始めたそう。「うなぎ一筋です」と笑顔で話してくださいました。

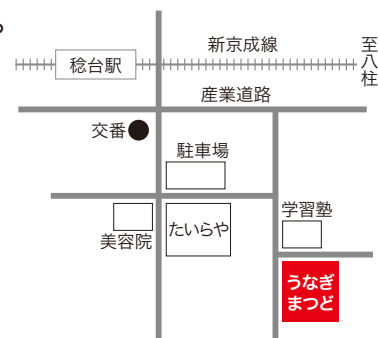
おすすめはやはりうな重。上から菊・松・竹とあり、今回は菊を注文。しばらくするとたれのいい香りが!お新香と肝吸もついてきました。

重箱いっぱいのはふっくらとやわらかくどんどん箸が進みます。タレにはご店主のこだわりがあり、色々なうなぎ屋を食べ歩いたり、地域の方の好みなども考えて作っているそうで「近辺のうなぎ屋に比べてしょっぱめになっていると思いますよ」とのこと。

お持ち帰りや、近隣なら出前もしているそうなのでぜひ皆様もこだわりのうな重を食べてみてください。ご店主と奥様の人柄も笑顔もとても素敵でまた来たいと思えるお店でした。

うなぎまつど

住 所 千葉県松戸市稔台1-23-1
営業時間 11:00~14:00 16:00~19:00
定 休 日 水曜日(祝祭日は営業)
電 話 047-369-3737



松戸愛光園 平成26年度 決算報告

	特 養	短 期	通 所	通所予防	ケアプラン	全体
事業活動収入	547,949,637	84,086,750	64,580,927		10,056,381	706,673,695
事業活動支出	513,928,349	87,794,319	65,081,206		15,021,832	681,825,706
事業活動収支差額	34,021,288	-3,707,569	-500,279		-4,965,451	24,847,989
事業活動外収入	5,161,520	183,422	148,298		0	5,493,240
事業活動外支出	4,722,184	174,677	141,228		0	5,038,089
事業活動外収支差額	439,336	8,745	7,070		0	455,151
特別収入	0	0	0		0	0
特別支出	0	0	0		0	0
特別収支差額	0	0	0		0	0
当期活動収支差額	34,423,609	-3,698,824	-493,209		-4,965,451	25,266,125

	特 養	短 期	通 所	通所予防	ケアプラン	全体
利用定員(人)	100	20	29		—	—
利用者延べ数(人)	35,940	5,462	5,465	312	870	48,864
一日平均利用者数(人)	98.47	14.96	17.8	1.0	—	—
稼働率(%)	98.5	74.8	68.8		—	—
延べ稼働日数(日)	365	365	307		—	—
平均介護度	4.09	3.79	2.27		—	—
単価(一人一日あたり)	13,539	13,981	10,023		8,864	—
総収入(千円)	547,950	84,087	64,581		10,056	706,674
職員数(常勤換算)	71.5	14.2	12.6		2.3	100.6

平成26年度の決算は、当期活動収支差額が25,266千円と黒字決算で終わることができました。介護保険収入は前年度比-5,506千円となっており、ショートステイ、デイサービス事業において予算を大きく下回る結果でした。

事業報告としては、喫茶店であったスペースをデイサービススペースとして運用を開始し、ご利用者に好評を得ております。今後も個別のご要望にできる限りお応えできる

よう精進して参ります。また入所サービス、ショートステイにおいても感染症等の蔓延もなく運営できたことは皆様のご協力の賜物と感謝しております。

最後に、今後もサービスの向上、経営の安定に努めてまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

平成27年5月23日(土)

松戸ニッセイエデンの園・松戸愛光園
地域環境美化活動実施

平成27年5月23日(土)松戸ニッセイエデンの園と合同で、恒例の地域環境美化活動を行いました。今回もご入居者と職員、総勢40名を超えるご参加をいただきました。

※次回は11月7日(土)13:30～を予定しています。(雨天順延)

バザー用品のご寄付・ご協力をお願い

愛光園

10月4日(日)
松戸愛光園にてバザー開催!!

時間…10:00～13:00 場所…1階地域交流ホール

◎ご家庭で不要品が眠っておりましたら、品物のご寄付をお願い致します。◎

募集している品

シーツ・タオル類・洋服・靴・靴・
食器類・文房具類・観葉植物など…。

※未使用品・新品・又はそれに
準ずる物をお願いします。

ご遠慮させて頂く品

食べ物・本・ぬいぐるみ・人
形・置物・おもちゃ類・汚れ、
ほつれがある品物・家電製品
など…。

品物は、松戸愛光園 1 階受付にお持ち下さい。

(10/1)まで受付しております。

受付時間は 8:30 ～ 17:00 です。

※なお、販売金額は当方にて設定させていただきますので予めご了承下さい。

※収益金につきましては、松戸市社会福祉協議会への寄付を通じて社会貢献に役立てさせていただきます。